

川魚料理 えんどう

☎0478-86-1265 MAP P15C3

海の幸にも負けない川魚のおいしさを堪能

木々に囲まれた静かな立地の風格ある川魚料理専門店。裏山から湧き出る水を、コイやウナギが泳ぐ水槽に落として、身を引き締め臭みを消しているのだとか。ウナギは偏長炭でじっくり焼き上げている。④青馬1224
 ⑤JR下総橋駅から徒歩で10分 ⑥11時30分～20時 ⑦火曜(祝日の場合は要確認) ⑧15台

四季折々の風情が味わえる庭もある



①うな重1785円～(時価)、鯉うまに945円、鯉あらい525円など

東大社

☎0478-86-4405 MAP P15C3

古代のロマンが漂う境内を散策してみたい

20年ごとに行われる式年大祭は東総地区最大のお祭りとして有名。康和4年(1102)に創建された古社で、毎年4月8日の例祭、秋のやぶさめ神事はとても賑やかだ。家内安全、授子安産の信仰の厚い神社である。④宮本434 ⑤JR下総橋駅から徒歩20分 ⑥参拝自由 ⑧15台



①本殿は文政9年(1826)の造営

小江戸さわら舟めぐり

☎0478-55-9380

北総の小江戸を優雅に舟でめぐる

小舟に揺られながら重厚感あふれる蔵などが並ぶ歴史的町並みを川面から眺められる。伊能忠敬旧宅前の乗船所から出発し船頭さんがガイドしてくれる。舟運で栄えた往時をしのばせ情緒たっぷり。冬は舟にコタツが付いてほかほか。④香取市佐原イ1730-3 ⑤JR佐原駅から徒歩15分 ⑥乗船1200円 ⑦10時～16時30分(季節により変動あり) ⑧不定休 ⑨近隣観光駐車場を利用

徒歩とはまた違った楽しみを発見しよう



④延命寺には菅原繁蔵らの墓が残されている

入正醤油工場見学

☎0478-86-1121 MAP P15B2

江戸時代にタイムスリップした気分!

創業290年の老舗醤油蔵で、朝の連続ドラマのロケ地として一躍有名となった。仕込み蔵には秋田杉でできた新旧100個の大樽(高さ、直径とも2.8m)や江戸時代のさまざまな道具類が保存されていて興味深い。④笹川12132 ⑤JR笹川駅から徒歩10分 ⑥8時30分～16時(見学は要予約) ⑦土・日曜、祝日 ⑧10台



④整然と保存されている旧大樽

天保水滸伝 ゆかりのスポット

☎0478-86-6075 (東庄町役場内観光協会)

大自然と人が織り成す一大ドラマ

映画や小説、浪曲などで知られる『天保水滸伝』の主人公である侠客・菅川繁蔵の活躍の舞台となったのが東庄。町内のあちこちに繁蔵まつわる遺品や遺跡、言い伝えが残されており、当時の様子をしのぶことができる。詳細は→P9参照



1泊2日 東庄 + 市町辺

千葉県北東部に位置する東庄。周辺には大吠埼や、水郷・佐原など観光スポットもいっぱい。東庄を中心にぐるっとドライブする1泊2日のモデルプランをご紹介します。宿では銚子港水揚げの魚や、地の農産物を使った料理も楽しめます!

東庄で宿泊!

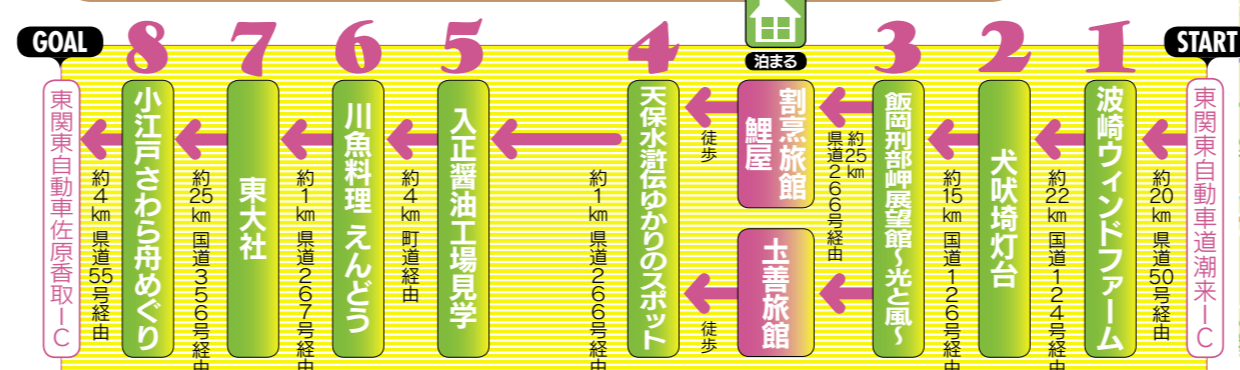


オーシャンビューならぬリバービューが自慢というだけあって、全室から利根川が見下ろせる。料理では注文によって川魚料理もいただけるのでぜひ味わってみたい。④笹川15214-7 ⑤JR笹川駅から徒歩10分 ⑥1泊2食8400円～ ⑦20台 HPあり

土善旅館



明治3年(1870)創業の老舗旅館。手入れの行き届いた庭が美しく、地元産の食材を使った料理も楽しみ。山口県から取り寄せた光明石の大浴場(24時間入浴可)は温泉並みと評判。自前の弓道場を備え、春・夏休みには関東近郊の高校・大学の弓道部員で賑わう。④笹川1624 ⑤JR笹川駅から徒歩10分 ⑥1泊2食7500円～ ⑦20台 HPあり



波崎ウインドファーム

☎0299-90-1111 (神栖市役所)

ココが神栖市の海岸線のシンボル!

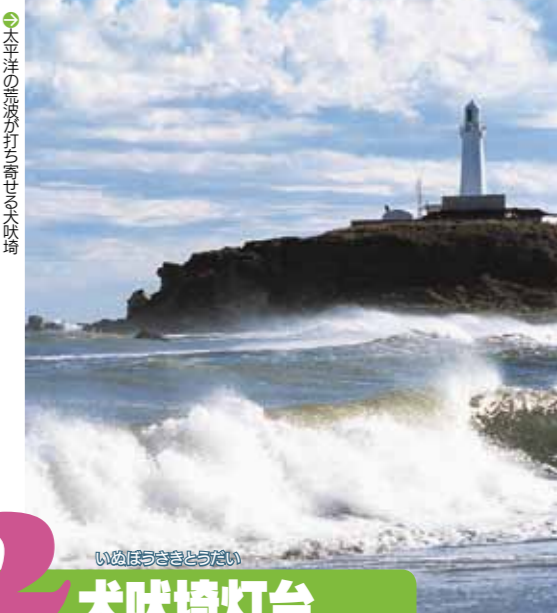
海岸沿いに無数に立ち並ぶ風車群は、神栖市特有の浜風を生かした風力発電施設だ。一直線に並ぶ姿は壮大な風景で、テレビ番組の撮影に使用されたこともある。発電した電力は、電力会社へ供給される。④神栖市矢田部 ⑤JR銚子駅から徒歩30分 ⑥⑦⑧敷地外からは見学自由 ⑨なし

飯岡刑部岬展望館〜光と風〜

☎0479-57-1181

太平洋の大海原と九十九里浜を一望!

屏風ヶ浦の西端にある刑部岬からの景色は、ちば眺望100景、日本の夕陽・朝陽百選、日本の夜景100選、日本夜景遺産、関東の富士見百景などに選定されている。晴天時の水平線に浮かぶ富士山の姿はすばらしい。④旭市上永井1309-1 ⑤JR旭駅から車で30分 ⑥入館無料 ⑦9時～16時30分 ⑧月曜(祝日の場合は翌日) ⑨42台



犬吠埼灯台

☎0479-25-8239 (燈台会犬吠埼支所)

関東最東端! ここで初日の出一番乗り

明治7年(1874)、英国人リチャード・ヘンリー・ブランドンの設計によって造られた西洋型第一等灯台。灯台に昇ると雄大な太平洋の海岸と打ち砕ける荒々しい波が眼下に。荒波と白亜の灯台が織り成す風景は見るものを圧倒する。④銚子市犬吠埼9576 ⑤銚子電鉄犬吠埼駅から徒歩7分 ⑥寄付金200円 ⑦8時30分～16時 ⑧荒天時 ⑨銚子市臨時駐車場利用約80台

④展望館からは360度の壮大な絶景が望める